

授業科目の区分等：専門教育科目 会計学科 基幹科目

|                   |          |         |               |
|-------------------|----------|---------|---------------|
| 開講期間              | 配当年      | 単位数     | 科目必選区分        |
| 半期                | 1年       | 2       | 必修            |
| 担当教員              |          |         |               |
| 小島 一富士・吉田 和広・大泉 寛 |          |         |               |
| A (会計学科)          | S (専門科目) | AC (会計) | 103 (基礎・入門科目) |

|             |   |  |  |
|-------------|---|--|--|
| 授業のねらい (概要) | 株式会社の商取引の実態を簿記の側面からの確に捉え、適切に会計情報を伝達・開示する企業会計の果たす役割の重要性を理解し、簿記を通じた実際の企業活動を理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、株式会社の経営活動に関する取引を理解し、仕訳、転記、決算、損益計算書・貸借対照表の作成に関する考え方について学習する。 |  |  |
| 授業計画        | 第1回   | オリエンテーション 簿記の学び方<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記序章第1章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第2回   | 財務諸表<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第2章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第3回   | 棚卸資産会計<br>タテキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第3章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)  |  |
|             | 第4回   | 固定資産会計 (1) 有形固定資産の取得・減価償却<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第4章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120) |  |
|             | 第5回   | 固定資産会計 (2) 無形固定資産の償却<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第5章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第6回   | 金融商品会計 (1) 金銭債権・手形<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第6章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第7回   | 金融商品会計 (2) 有価証券の売買・ヘッジ会計<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第7章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第8回   | 特殊商品販売 (1) 委託販売・受託販売・試用販売<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第8章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)  |  |
|             | 第9回   | 特殊商品販売 (2) 割賦販売<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第9章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)  |  |
|             | 第10回  | 減損会計<br>タテキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第10章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第11回  | リース会計<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級一般簿記第11章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |
|             | 第12回  | 研究開発費・ソフトウェア会計<br>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。<br><br>予習 (時間) : 簿記2級構造簿記第1章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)<br>復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)   |  |

|                         |   |
|-------------------------|---|
|                         | <p>第13回 工事契約<br/>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：簿記2級構造簿記第2章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120）<br/>復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第14回 退職給付会計<br/>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：簿記2級構造簿記第3章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120）<br/>復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第15回 まとめ<br/>テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：簿記2級連結会計第1章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120）<br/>復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120）</p> |
| 授業を通して身に付けることができる能力（DP） | <p>DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢</li> <li>2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力</li> </ol> <p>DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力</li> </ol> <p>【身に付くスキル】<br/>生涯学習力・論理的思考力</p>  |
| 到達目標                    | ①わが国の会計基準に基づいて、授業計画に記載した基本的論点を正しく理解し、具体的会計処理が適切に行えるようになる。   |
| 課題や小テスト等のフィードバックの方法     | 課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。  |
| 履修上の注意                  | <p>次の事項について十分に注意すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 講義の他、朝7時又は8時15分から予習復習を行う</li> <li>(2) web視聴を前提とした反転講義を行う</li> <li>(3) 欠席の場合には事前に教員に連絡する</li> <li>(4) 欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす</li> <li>(5) 日商簿記検定3級合格レベルと同等の知識を要する</li> </ol>   |
| 成績評価の方法・基準              | <p>学期末に行う「筆記試験」（50%）<br/>授業内外の「課題」（50%）</p>   |
| 教科書                     | 経理研究所において利用している「日商簿記2級」のテキストを利用する。  |
| 参考書・教材                  |   |
| 備考                      | 講義科目／実務家教員による授業   |
| 教員との連絡方法                | 高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）   |